

読む「橋」めぐり

「さいたま来ぶらり通信 第37号」（平成30年8月15日発行）では、「橋」を特集しています。

そこで今回の展示では、「来ぶらり通信37号」で取り上げた本を含め、「橋」に関連する本をご紹介します。

なお、このブックリストに掲載した本のうち、貸出中のもの、他館で所蔵しているものについては、予約をお受けしますので、案内カウンターでお尋ねください。

来ぶらり参考文献 マークが付いている本は、「来ぶらり通信37号」の「わがまちSai発見」で参考文献として挙げている本です。

来ぶらり紹介文 マークが付いている本は、「来ぶらり通信37号」の「本棚ぶらり」で紹介文を掲載している本です。

あの名橋について知る

来ぶらり紹介文 『中野京子が語る橋をめぐる物語』 中野京子／著 河出書房新社 2014年

来ぶらり紹介文 『なぎら健彦さんが教えてくれた東京「江戸の橋」散歩』 主婦の友社／編 主婦の友社 2015年

『日本の名橋完全図鑑—史上初！橋探訪ビジュアルガイド—（廣済堂ベストムック）』 日本橋梁建設協会／監修 廣済堂出版 2013年

『橋を見に行こう（伝えたい日本の橋）』 平野暉雄／写真・文 自由国民社 2007年

『水の都 橋の都—モダニズム東京・大阪の橋梁写真集—』 伊東孝／編著 東京堂出版 1994年

- 『橋の探見録 1 (Bee Books)』 小橋健一／著 光村印刷 1995 年
- 『アメリカ、カナダのカバードブリッジ』 志摩義男／著 グラフ社 1995 年
- 『江戸の橋』 鈴木理生／著 三省堂 2006 年
- 『ゴールデンゲート物語—夢に橋を懸けたアメリカ人—』 中川良隆／著 鹿島出版会 2005 年
- 『橋ものがたり—ここは渡りたい名橋 100 選と橋の文化史—(JTB キャンプックス)』 かたっぱし委員会／編 日本交通公社出版事業局 1995 年
- 『世界の橋—巨大建築の美と技術の粋—』 マーカス・ピニー／著 黒輪篤嗣／訳 河出書房新社 2017 年
- 『日本百名橋』 松村博／著 鹿島出版会 1998 年
- 『錦帯橋架け替え・全記録—蘇る江戸の夢—』 井上和博／写真・文 アップフロントブックス 2004 年
- 『明石海峡大橋物語』 岩井正和／著 東洋経済新報社 1999 年

橋の仕組みや歴史などを知る

- 来ぶらり紹介文 『日本の橋—その物語・意匠・技術—(シリーズ・ニッポン再発見 5)』 五十畑弘／著 ミネルヴァ書房 2016 年
- 来ぶらり参考文献 『橋と日本人 (岩波新書 黄版)』 上田篤／著 岩波書店 1984 年
- 来ぶらり参考文献 『橋の文化誌』 三浦基弘・岡本義喬／著 雄山閣出版 1998 年
- 来ぶらり参考文献 『橋のなんでも小事典—丸木橋から明石大橋まで—(ブルーバックス)』 土木学会関西支部／編 講談社 1991 年
- 『よくわかる最新「橋」の基本と仕組み (図解入門・How-nual Visual Guide Book)』 五十畑弘／著 秀和システム 2013 年

- 『プロが教える橋の構造と建設がわかる本 (史上最強カラー図解)』 藤野陽三／監修 ナツメ社 2012 年
- 『橋のはなし 1・2』 吉田巖／編 技報堂出版 1985 年
- 『橋と日本文化 (日本を知る)』 川田忠樹／著 大巧社 1999 年
- 『世界の橋物語』 ガボル・メドベド／著 成瀬輝男／監修・訳 山海堂 1999 年
- 『橋 (ものと人間の文化誌 66)』 小山田了三／著 法政大学出版局 1991 年
- 『橋の歴史—紀元—三〇〇年ごろまで—』 山本宏／著 森北出版 1991 年
- 『歴史橋と明日への橋—世界に誇るわが国の土木技術—』 小林浩一／編 埼玉新聞社 2003 年
- 『長大橋を支える海中土木技術』 杉田秀夫／著 山海堂 1994 年
- 『日本の石橋 (平凡社カラー新書セレクション)』 山口祐造・戸井田道三／著 平凡社 1996 年
- 『鉄 (かね) の橋百選—近代日本のランドマーク—』 成瀬輝男／編 東京堂出版 1994 年
- 『日本の橋—鉄・鋼橋のあゆみ—新版—』 日本橋梁建築協会／編 浅倉書店 2004 年
- 『グラフィックス・くらしと土木 6 橋』 土木学会／編 伊東学／執筆 オーム社 1985 年
- 『世界の橋大研究—ヒミツがいっぱい! 役割・構造から歴史まで—』 三浦基弘／監修 造事務所／編集・構成 PHP 研究所 2009 年
- 『はしをわたらずはしわたれ (たくさんのふしぎ傑作集)』 小野かおる／さく 福音館書店 1998 年
- 『橋をかける—川と水とくらし— (日本の科学・技術史ものがたり)』 大竹三郎／著 大日本図書 1985 年
- 『橋の大解剖—あんな形こんな役割— (調べる学習百科)』 五十畑弘／監修 岩崎書店 2015 年

橋にまつわる文学、読み物

来ぶらり紹介文

『歩道橋の魔術師』 呉明益／著 天野健太郎／訳 白水社 2015年

『ゆらゆら橋から』 池永陽／著 集英社 2004年

『夜明けの橋』 北重人／著 新潮社 2009年

『言問橋』 杉山隆男／著 文芸春秋 2006年

『橋ものがたり』 藤沢周平／著 実業之日本社 2017年

『君の名は 1～4 (河出文庫)』 菊田一夫／著 河出書房新社 1991年

『霧に橋を架ける』 キジ・ジョンスン／著 三角和代／訳 東京創元社 2014年

『ミラボー橋の下をセーヌが流れーフランス詩への招待ー(新版)』 窪田般弥／著 白水社 1996年

『ドリナの橋』 イヴォ・アンドリッチ／著 松谷健二／訳 恒文社 1978年

『橋の下のこどもたち』 ナタリー・サベッジ・カールソン／著 なかがわちひろ／訳 ガース・ウィリアムズ／画 フェリシモ 2002年

『みかえり橋をわたる』 高田桂子／著 文溪堂 2006年

『一休さん (寺村輝夫のとんち話 1)』 寺村輝夫／文 ヒサクニヒコ／画 あかね書房 1978年



「さいたま来ぶらり通信」は、さいたま市の各図書館で配布しています。さいたま市図書館ホームページ

(<https://www.lib.city.saitama.jp>) で閲覧・ダウンロードすることもできます。ぜひご覧ください。